

ナノ流動研究部門生体ナノ反応流研究分野の中村谷 和裕 氏 (M2)、吉野 大輔 氏 (助教)、中嶋 智樹 氏 (技術専門職員)、佐藤 岳彦 氏 (教授) が 15th World Sterilization Congress 2014 Best Poster Competition において、「Best Poster Award, 1st Prize」(2014 年 10 月 18 日) を受賞

流体科学研究所生体ナノ反応流研究分野の中村谷和裕氏 (大学院生)、吉野大輔助教、中嶋智樹技術専門職員、佐藤岳彦教授が、2014 年 10 月 15 日—18 日にプラハの Clarion Congress Hotel Prague にて開催された 15th World Sterilization Congress において、「Best Poster Award, 1st Prize」を受賞し、受賞講演を行いました。本研究では、25℃、30 分で芽胞菌の滅菌が可能で、滅菌後に滅菌ガスとして生成した二酸化窒素を環境基準の 0.04ppm 以下に低減するシステムを備えた低温大気圧プラズマ滅菌装置の開発を行いました。

受賞題目 : Performance of the sterilization device using a low-temperature atmospheric pressure plasma

著者 : Kazuhiro Nakamura, Daisuke Yoshino, Tomoki Nakajima and Takehiko Sato



問い合わせ先 :

東北大学 流体科学研究所 ナノ流動部門 生体ナノ反応流研究分野
佐藤 岳彦 教授

Tel: 022-217-5320

E-mail: sato*ifs.tohoku.ac.jp (*→@)